



10月号

令和5年10月2日

神根小だより

川口市立神根小学校
在籍児童293名16学級



開校 150 年の歴史

校長 篠崎 弘敬

1873年明治6年「神戸学校」「石神学校」「根岸学校」として神根小学校は開校しました。今月の10月15日で開校150年を迎えます。校長室には、当時の学校の校舎に使われた鬼瓦やチャイム替わりに使用されていた鐘等が大切に保管されています。余談ですが皆様に親しまれている、通称「100年桜」もこの頃から校庭に存在し（樹齢約150年）神根小学校の教育を見守っていました。

社会科の教科書の年表を見てみると福沢諭吉が『学問のすすめ』を著したのがこの頃です。エジソンが電灯を発明したと言われているのが1878年、ライト兄弟が動力飛行に成功したのが1903年です。いかに本校が伝統のある学校であるかがわかります。神根小学校は、地域に根ざした学びの場として存在し脈々と教育を行ってきました。

今月は開校150周年を祝い、3日に劇団「青い鳥ティアティカル・カンパニー」を招聘しての劇の鑑賞会、14日には、開校150周年記念式典を実施します。記念式典では、多くの来賓の方々を迎えて行われる第一部、子供たち向けの第二部の二部構成にて実施します。この式典のために1年前から150周年実行委員会を発足し、月1回話し合いを重ねたり休日等で学校の環境整備の準備を進めていただいたりしました。今年無事150周年記念式典を迎えられるのも150周年実行委員会の皆さんのお力添えのお陰です。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

今年1年間の150周年行事の様々な取組を子供たちが胸に刻み、思い出の1ページとして将来楽しく語り合うことができるようになってくれればと願っています。本校は、開校以来多くの保護者の皆様や地域の皆様に支援をいただきながら、教育活動を進めてきました。今後も21世紀の創り手となる子供たちの学校として、また50年先100年先も地域に根ざし保護者の皆様、地域の皆様に信頼され愛される学校を目指し、一步一步努力を重ね教育活動を進めて参ります。今後ともよろしくお願ひします。



【旧校舎の屋根につかわれていた鬼瓦】 【100年桜 樹齢150年 今年も満開でした】

明治6年開校 やる気と根気で夢をかなえる神根っ子

かしこい子
みんな仲良く
助け合う子
ねほりづよい子

150
ANNIVERSARY

川口市立神根小学校